

令和2年度第2回四街道市みんなで地域づくり推進委員会に係る意見等

### 議題1.地域づくりコーディネーター業務の進捗確認について

(大下委員)

コロナ禍の中で、感染拡大防止への最大限の配慮と取組みを通じて、市民活動への継続性・持続性を担保いただいていることに感謝申し上げます。また、Zoom等オンラインでの取組みも展開いただいていることで、新たな層の活動主体の胎動につながるような取組みを継続して進めていただくことに期待しています。

クラブ塾について、参加者の多さと新規事業提案が見られることに加えて、「コロナ禍で活動する時の考え方が整理できた」「コロナ禍でもできることはあると思えた」との声が上がったことは、持続性を維持する上で勇気づけられる意見として捉えたいと考えます。

世間では新型コロナウイルスの感染拡大に話題が集中しており、また毎年のように襲われる集中豪雨等の被害報道のため、地震への備えをはじめとする自然災害への対応は忘れられがちになっています。そのような中で、11月に「みんなで災害支援ネットワーク」を開催し、30名が参加されたことに加えて、企画提案の中にも、波及効果として災害への備えにつながる企画も見られます。引き続き、災害への備えに関する意識啓発と身近なネットワーク形成に向けた意識啓発・実践へのサポートを期待しています。

(中山委員)

コロナ禍の中で、高齢者への支援のあり方としてオンラインコミュニケーション支援事業は、是非継続していただきたいすばらしい事業であると考えます。自治会の会合や行事が全て中止になり、公民館等で開催されているサークルの活動もままならず、カラオケや飲み会もできない現在において、高齢者のストレスの発散の方策が求められています。その中で、「みんなでスマホ・タブレット講座」や「みんなでオンラインコミュニケーション講座」、またそれらのフォローアップ（相談・サポート）があることは、救いになると確信しています。スマートフォン等の扱いの技術向上がコミュニケーションの拡大につながり、ストレスの解消にも役立つと考えます。

子どもを取り巻く環境の課題を解決するための「子どもサポートプロジェクト」について。コロナ禍の中で、子どもたちの能力の発揮できる場の設定のあり方、体験的活動の内容について等、何ができるのか、何が必要なのかを考え、話し合う場が必要と考えます。学校教育の中で、修学旅行やキャンプ等の旅行的な行事をはじめ、体験的な行事や、地域との交流行事、ボランティア活動が中止となり、キャリア教育の実践する場が減少しました。体験活動の報告会や発表会、児童・生徒の作品展示会もできない状況にあります。また、子どもの居場所として活動してきた事業もできなくなっています。スポーツや芸術・文化面での子どもの才能の発揮できる場が減少し、子どもがやりたいことができない

現状でストレスが解消できない状況です。どのようにサポートし、どのようにしたら継続できるのか、子どもの居場所づくり、子ども食堂の食の提供のあり方等も含めて話し合いの場が必要であると考えています。中止の選択よりも、何ができるのかということが求められています。学校の実情により、支援のあり方は変わってくると思うので、教育委員会や学校のコーディネーター等を交えた学校支援のあり方を話し合う必要があると考えます。

自治会の活動の再開のためにできることは何か、どうしたらよいかについて、話し合いの場の設定が必要だと考えます。経済格差に貧困家庭の増加（仕事を失ったり、収入が減少）、加えてコロナ禍における差別等が社会問題になっています。自治会の活動が全て中止になり、地域で支えることが難しくなっています。緊急事態宣言により、より活動ができない状況です。最近では回覧板も停止中で、自治会の活動のあり方が問われています。地域の活性化には、自治会の活性化が欠かせないと考えます。

（田中委員）

Zoom 座談会をきっかけに、住民や福祉関係者間で、オンラインでのミーティングを行う方が増えてきました。みんなでスマホ・タブレット講座に参加者した市民の方の声は、賛否両論様々聞こえてきますが、この講座をきっかけに、いくつかの地域でスマートフォン講座の開催が始まりまっています。最近では、地域の住民同士の会合等も Zoom で開催する地域も増え、みんなで地域づくりセンターが行った事業からコロナ禍の孤立という課題に対しての新たな動きが進んでいるように感じます。一度きりではなく、次年度も引き続きオンラインでコミュニケーションが取れる人が増えるよう継続的な事業展開をお願いします。

（事務局）

いただいたご意見は、みんなで地域づくりセンターのスタッフにも共有し、今後の事業の参考とさせていただきます。

**議題 2.みんなで地域づくり事業提案制度（令和 3 年度実施分）プレゼンテーションについて**

（非公開）